

# 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月9日

上場会社名 株式会社 テイン  
 コード番号 7217 URL <https://www.tein.co.jp/index.html>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 045-810-5511

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	2,140	△1.2	215	△4.3	207	△17.6	154	△10.6
2018年3月期第2四半期	2,167	5.3	225	17.6	251	122.9	172	142.9

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 152百万円 (△28.0%) 2018年3月期第2四半期 212百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	29.76	—
2018年3月期第2四半期	33.29	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	5,909	3,201	54.2	616.40
2018年3月期	5,785	3,121	53.9	600.96

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 3,201百万円 2018年3月期 3,121百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,301	8.9	391	38.4	402	25.0	290	23.7	55.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	6,652,250 株	2018年3月期	6,652,250 株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	1,458,625 株	2018年3月期	1,458,624 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	5,193,625 株	2018年3月期2Q	5,193,662 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、持続的な雇用や所得環境の改善、企業部門での設備投資や生産の増加、また個人消費の持ち直しなどを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外では米国を中心に経済が堅調に推移する中、同国の対外政策の行方や、さらには米中間での貿易摩擦など、景気の下振れリスクへの警戒感から先行きの不透明な状態が続いております。

当社の属するカーアフターマーケットにおきましては、海外市場では地域毎での好不調の差があったものの全体的には堅調に推移しました。しかしながら当社グループにおいて売上比率の高い国内市場では、相次ぐ自然災害の影響などにもより全体的に精彩に欠け低調に推移する中、他社との競争環境などもあって厳しい状況となりました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、引き続き戦略的新製品「EnduraPro」「EnduraPro PLUS」のラインアップの拡充に傾注するとともに、グループ一丸となって既存製品と合わせた販売の一層の強化に努めてまいりました。また、国内外の地域特性に適した各種多様な販売キャンペーンや、展示仕器の活用による売場作り、店頭イベントなどにも力を注いでまいりましたが、前述の市場環境などから国内販売は伸び悩み、比較的好調だった海外販売も国内販売の落ち込みをカバーするには至りませんでした。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,140百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

また、損益においては引き続き中国工場の安定稼働に伴う売上総利益率の改善があったものの研究開発費や輸送費を中心とした販売管理費の増加により営業利益は215百万円（前年同期比4.3%減）、為替差損益の影響により経常利益は207百万円（前年同期比17.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益については154百万円（前年同期比10.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の分析

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ123百万円増加し、5,909百万円となりました。これは主として現金及び預金の増加によるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ43百万円増加し、2,708百万円となりました。これは主として短期借入金の減少および長期借入金の増加によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ80百万円増加し、3,201百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものであります。

## ②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ281百万円増加し、904百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は484百万円（前第2四半期連結累計期間224百万円の取得）となりました。

これは主として税金等調整前四半期純利益207百万円、たな卸資産の減少119百万円、減価償却費90百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果支出した資金は177百万円（前第2四半期連結累計期間99百万円の支出）となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出175百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果支出した資金は20百万円（前第2四半期連結累計期間115百万円の支出）となりました。これは主として短期借入金の純減少額239百万円、長期借入れによる収入360百万円、長期借入金の返済による支出67百万円、配当金の支払額72百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2018年5月11日に発表いたしました予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	623,306	904,625
売掛金	391,852	341,794
商品及び製品	1,197,192	1,102,799
仕掛品	69,692	66,941
原材料及び貯蔵品	259,288	239,661
その他	85,753	69,833
貸倒引当金	—	△233
流動資産合計	2,627,086	2,725,422
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	913,615	891,486
土地	1,070,533	1,070,533
その他(純額)	815,044	894,625
有形固定資産合計	2,799,193	2,856,644
無形固定資産	6,615	6,771
投資その他の資産		
その他	353,075	320,757
投資その他の資産合計	353,075	320,757
固定資産合計	3,158,884	3,184,173
資産合計	5,785,970	5,909,596
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	285,369	249,466
短期借入金	375,734	152,276
その他	323,981	339,425
流動負債合計	985,085	741,167
固定負債		
長期借入金	1,254,404	1,530,016
役員退職慰労引当金	225,107	231,467
退職給付に係る負債	145,621	149,699
その他	54,574	55,852
固定負債合計	1,679,707	1,967,035
負債合計	2,664,792	2,708,202
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	217,556	217,556
資本剰余金	215,746	215,746
利益剰余金	3,192,787	3,274,643
自己株式	△473,530	△473,531
株主資本合計	3,152,559	3,234,413
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△31,381	△33,020
その他の包括利益累計額合計	△31,381	△33,020
純資産合計	3,121,177	3,201,393
負債純資産合計	5,785,970	5,909,596

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	2,167,275	2,140,469
売上原価	1,333,548	1,296,730
売上総利益	833,727	843,738
販売費及び一般管理費	608,511	628,262
営業利益	225,216	215,475
営業外収益		
為替差益	26,572	—
持分法による投資利益	—	2,840
その他	7,769	6,151
営業外収益合計	34,342	8,992
営業外費用		
支払利息	6,068	5,839
為替差損	—	10,637
その他	1,906	693
営業外費用合計	7,975	17,170
経常利益	251,582	207,297
特別利益		
固定資産売却益	—	587
特別利益合計	—	587
特別損失		
固定資産売却損	—	15
固定資産除却損	0	72
特別損失合計	0	87
税金等調整前四半期純利益	251,582	207,798
法人税、住民税及び事業税	80,808	33,073
法人税等調整額	△2,156	20,158
法人税等合計	78,651	53,232
四半期純利益	172,931	154,566
親会社株主に帰属する四半期純利益	172,931	154,566

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	172,931	154,566
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	38,606	△1,717
持分法適用会社に対する持分相当額	814	78
その他の包括利益合計	39,421	△1,639
四半期包括利益	212,353	152,927
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	212,353	152,927

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	251,582	207,798
減価償却費	84,887	90,463
為替差損益 (△は益)	△27,659	22,423
売上債権の増減額 (△は増加)	44,496	46,053
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△56,245	119,728
仕入債務の増減額 (△は減少)	△13,286	△29,168
未払金の増減額 (△は減少)	△11,317	12,230
その他	52,866	32,147
小計	325,324	501,676
法人税等の支払額	△95,364	△17,194
その他	△5,298	△460
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>224,661</b>	<b>484,022</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△105,227	△175,353
その他	5,785	△2,489
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△99,442</b>	<b>△177,843</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12,909	△239,958
長期借入れによる収入	—	360,000
長期借入金の返済による支出	△40,620	△67,888
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△62,091	△72,499
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△115,621</b>	<b>△20,346</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,503	△4,513
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	26,100	281,318
現金及び現金同等物の期首残高	695,069	623,306
現金及び現金同等物の四半期末残高	721,170	904,625



(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。